

M-POSレンズのご紹介

平素より弊社「M-POS レンズ」製品をお引立てを賜り誠に有難うございます。

M-POSレンズシリーズは、全てのレンズに「視界の質」を求めたRAP加工を施し、無色レンズながら「眩しい光」から「優しい光」にレンズを通して制御され、コントラスト感度向上の有用性をもたらし、より快適な視覚・視感を得られる視認性の高い画期的な次世代眼精疲労軽減レンズです。

現代社会は、生涯現役時代で年齢に関わらずパソコン・携帯・TV・ゲーム画面などの長時間視による目の酷使から眼精疲労・眼疾患からくる体調不良などの目の健康不安を抱かれております。最近では特にコロナ禍でのリモートワーク環境下での目の酷使、同時に強度近視の増加、高齢化での老視・白内障疾患も増加傾向にあります。人生100年時代・生涯現役時代に「よく見える」ときめきこそが命のエネルギーと考えます。

弊社は現代視生活環境に相応しい単焦点レンズから累進多焦点レンズ、二重焦点レンズ、直近では装用目的に応じた各種機能レンズの製品化に至り、多くの方々より高評価でご愛顧賜っております。

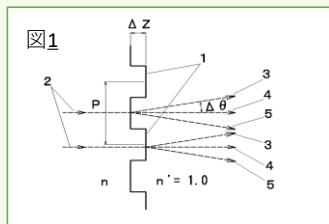
M-POSレンズの有用性及び構造 (PAP加工技法/当社研究開発製品:特許出願済)

- レンズの有用性 M-POSレンズのRAP加工は、最新技法で回折光学系の理論に基づき基材直接位相差パターンを形成し、「光路差」・「回折」・「干渉」という三つの光の特性現象を応用したレンズです。この現象を利用することで、無色レンズながら光密度の高い刺激的短波光を減少・緩和からコントラスト向上を導き、目の緊張を和らげます。光密度(高エネルギー)低減から目の損傷度軽減、より視覚・視感度の向上を追求した優れたレンズです。

- M-POS とは **Multi Purpose Opt Solution** の略です。
- RAP加工 とは **Ray (光線)・Adjust(調節)・Point(合)**の略です。

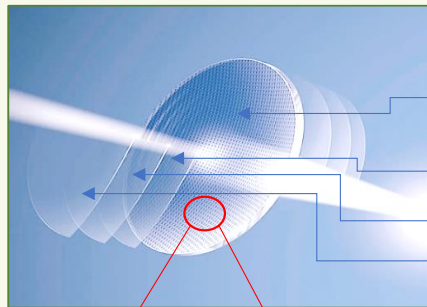
■ RAP技法による位相差現象

- 1) レンズ基材に凹凸のパターンを形成し、そのパターンを図1とします。

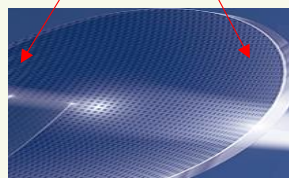


- 2) レンズ面に段差 ΔZ が出来ると光路長に差が発生することで波長により異なる位相差が発生します。

■ RAP加工の概要 (イメージ写真)



- ① レンズ基材(基材全面) RAP加工
- ② ハードコート層
- ③ マルチコート層
- ④ つるつるコート 超撥水コート



これが見やすさの正体です。(RAP加工の拡大写真)

■ M-POSレンズ 全製品

- レンズ基材のPAP加工は、上下左右に均一ドット状(凹凸)に施されておりますが、外観からはほとんど気づかず違和感を感じません。
- M-POSレンスは、光源の刺激光軽減+鮮明度(輪郭・コントラスト感)が向上します。「眼に優しく、より鮮明な見え方」をもたらします。

■ 見え方の体験「視感テストレンズ」は、取扱いメガネ店舗で対応しています。

裸眼、検眼補正後枠の上からテストレンズをあて、遠くの視界、室内の視界、お手元の見え方～PC・タブレット画面、スマートホン画面、店外の路面の白線、看板などの視感をお確かめ下さい。

■ 詳しくは、店頭にてご相談ください。

ご購入にあたっては、ご相談の上用途に応じたメガネレンズをお勧めします。



指の輪から遠くを、お近くをのぞき見て下さい。この様な見え方がM-POSレンズの有用性のある視感です。

